



# 守口市水道事業経営戦略（概要版）

## 投資計画における守口市の主な事業について

- <浄水場共同化>
  - ・令和6年度(2024年度)に共同化予定であるため、令和5年度(2023年度)に庭窪浄水場の資産購入費として約25億円(帳簿価額をもとに試算)を計上しています。
  - ・共同化開始までの期間、送水管布設の他に現在の守口市浄水場の維持管理上必要最低限の費用を計上しています。
  - ・共同化後は、守口市浄水場の配水場への再構築に向けた整備費や、庭窪浄水場において大阪市と共同で実施する改良工事に係る費用を計上しています。
- <配水管整備>
  - ・さらなる管路の耐震化率の向上のため、次期配水管整備事業計画を開始する令和3年度(2021年度)以降、事業費を増加させています。
- <その他>
  - ・令和4年度(2022年度)までは旧取水施設撤去事業に伴い特別損失などを計上しているため、費用は増加傾向です。

## 10年間の守口市における事業費(守口市浄水場関連施設・配水管整備)

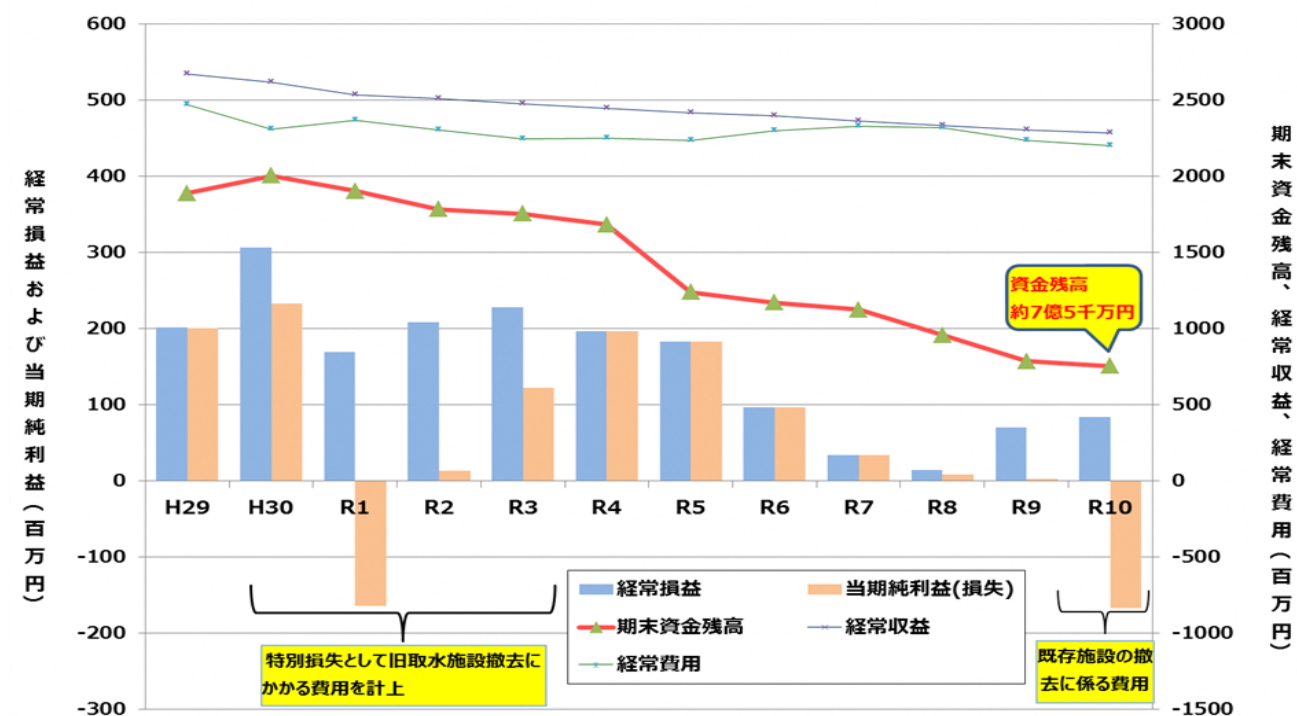
※庭窪浄水場の資産購入費や改良工事費は含みません。

(単位：千円)

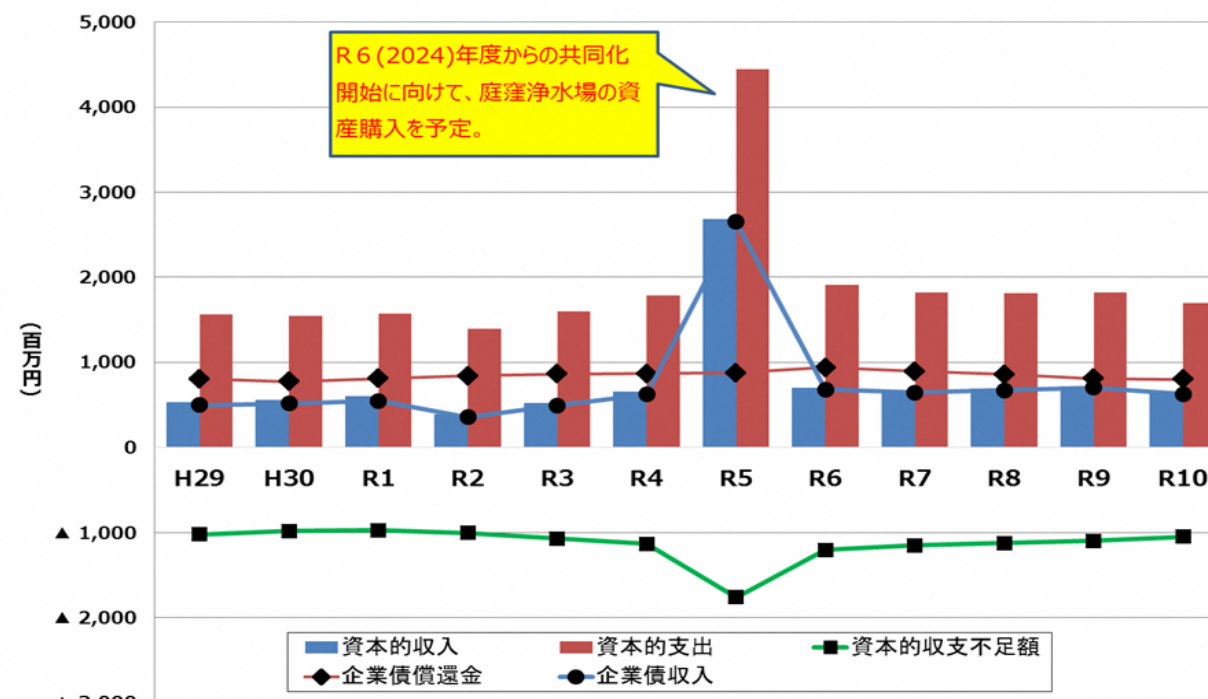
種別	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028
	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
浄水場関連施設整備	取壊					78,000	144,000			
	土木					30,000		150,000	200,000	
	管路		4,400	36,300	162,800	203,500				
	電気・機械	116,330				119,900	166,068	60,000		
	その他		12,000		15,000	17,000				
計	116,330	16,400	36,300	177,800	340,400	274,068	204,000	150,000	200,000	30,000
配水管整備	548,300	448,300	609,100	637,750	605,200	606,100	640,550	688,550	673,000	563,700
事業費合計	664,630	464,700	645,400	815,550	945,600	880,168	844,550	838,550	873,000	593,700

## 【投資計画に基づく財政シミュレーション】

### (収益的収支)



## (資本的収支)



## 4 総括

### 数値目標の達成度

項目	令和10年度(2028年度)
給水原価	159.14円
経常収支比率	103.80%
企業債残高	約105億1,000万円

→ 計画期間においては水道料金の値上げを行わずに収支の均衡が図れ、投資目標・財政目標をクリアすることができます。また、資金残高も約7億5千万円を確保できていることから健全な経営が維持できる見込みとなりました。

## 5 今後の取り組み

本市における今後の主な取り組みとしては、令和6年度(2024年度)に開始予定である大阪市との庭窪浄水場共同化事業があげられます。浄水施設については、今後大阪市とともに効率的な運用を検討していきますが、その他の施設についても、水道事業の効率化、経営健全化への取り組みとして、将来の水需要を勘案した利用効率の高い施設へのダウンサイジング、更新箇所に係る優先順位の設定や経常的に発生する費用の削減を行ってまいります。

## 6 計画の事後検証・更新

投資目標・財政目標の達成状況を毎年把握し、進捗管理を行います。また、10年間の計画期間の中間にあたる5年後を目処に計画の更新を行う予定です。検証の方法として、計画策定(Plan)、施策推進(Do)、検証・評価(Check)、改善検討(Action)のPDCAサイクルを継続的に運用することにより行なってまいります。

